

全日本大学駅伝（11/4）・本道代表を激励

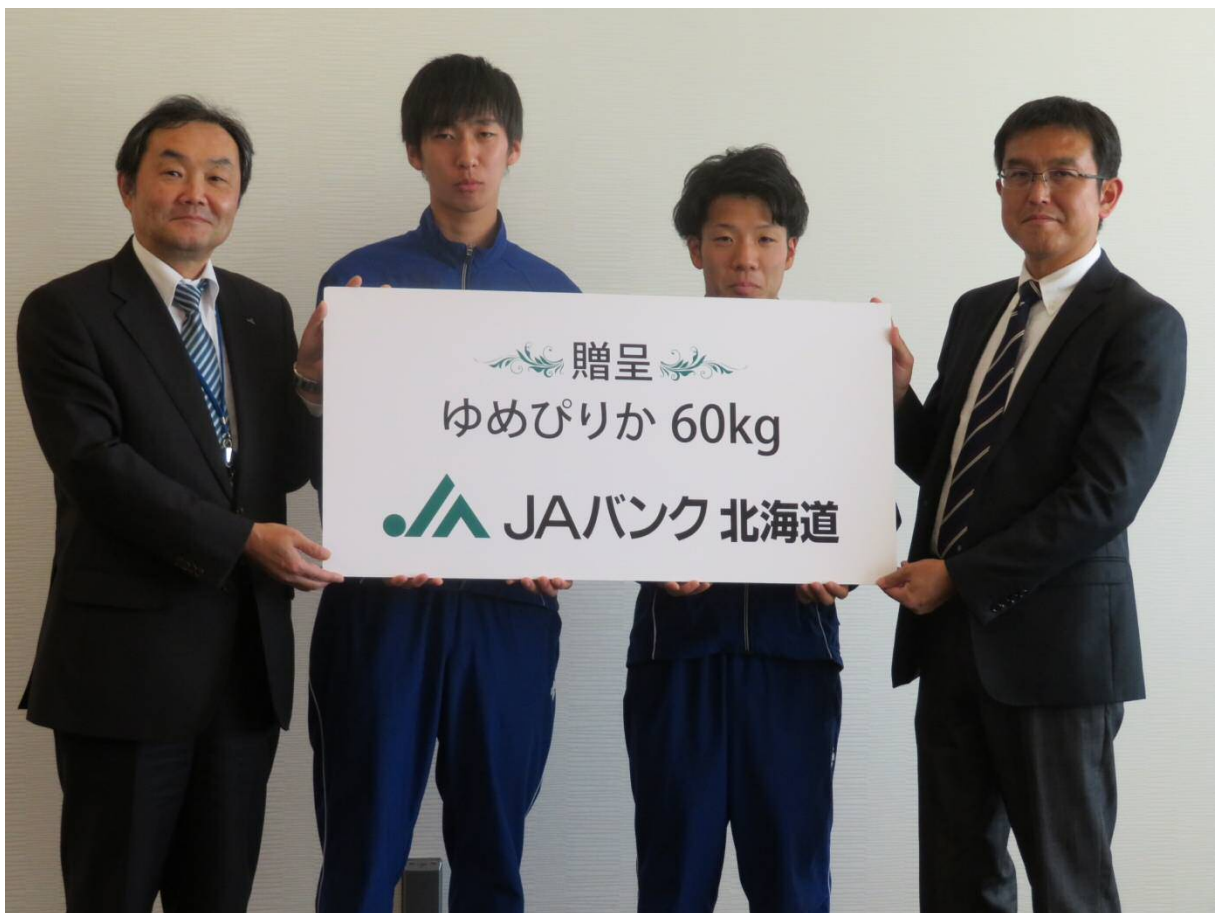
10月4日、JAバンク北海道は朝日新聞北海道支社において、第50回全日本大学駅伝対校選手権大会（朝日新聞社など主催、JAバンク特別協賛）に本道代表で出場する、札幌学院大学の選手らに、本選での活躍を願い、道産米『ゆめぴりか』60キロを贈呈しました。

贈呈にあたり、JA北海道信連・十河専務より、「今年の北海道は地震や台風の災害が相次ぎました。本選では『ゆめぴりか』のように粘り強く、熱い走りで被災地を元気づけていただきたい。」と激励しました。

8月の北海道予選会では、札幌学院大学が、3大会ぶり25度目の優勝を果たし、本選の出場を決めました。同大学の佐々木主将は、「北海道予選で優勝し、これだけ多くの方々に応援していただいていることを実感しました。元気な姿で本選に臨みます。」と抱負を語りました。

本選は、11月4日に開催され、熱田神宮から伊勢神宮の8区間合計106.8kmで争われます。レースの様子は、テレビ朝日系列ネットにて全国放映される予定です。

札幌学院大学の本選での健闘をご祈念申し上げます。



【「ゆめぴりか」を贈る十河専務（左）と、札幌学院大学陸上競技部】